



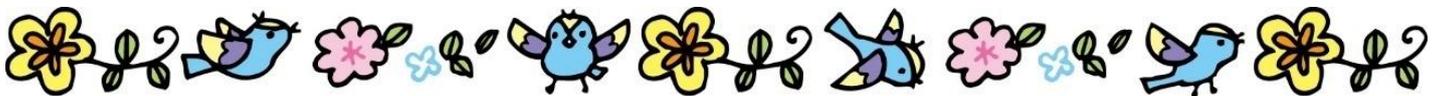
令和8年3月1日

暖かい日、寒い日を繰り返し、一步ずつ春が近づいています。

先日は発表会へのご参加ありがとうございました。舞台に立ち、普段と違う雰囲気を感じて緊張気味の子どもたちでしたが、音楽に合わせて踊ったり、巧技台の上り下りをしたりと練習のときと同じように披露することが出来た子ども達を頼もしく思うと共に、保護者の方も成長を感じることが出来たのではないのでしょうか。

早いものでひよこ組での生活も残り1ヶ月となりました。入園当初は大人との関わりが中心だった子どもたちも、今では友だちに興味を示すようになり、「～ちゃんどこにいる？」と言うと、指さしをして認識したり、「～ちゃん」「～くん」と名前を読んで関わることを喜んでいます。散歩中に疲れて歩けない友だちがいたとき、食事中に野菜を残している友だちがいたとき、身の回りの身支度に挑戦しているときなどに、保育者が声をかけたり応援している姿を見て、最近では子ども達からも自然と「がんばれ！」の声掛けやそれに合わせて拍手をして応援する姿、出来た時には「すごいね」「じょうず」と褒める言葉などが聞かれるようになりました。苦手な食べ物も友だちに応援されると食べられたり、友だちが食べている姿をみて一緒に食べたりなど、小さいながらに友だちがもたらす影響はすごいなと子どもたちから教えてもらいました。

これからも保育者が仲立ちとなることで友だち同士の関わりを深めていき、友だちと関わる楽しさを感じられるようにしていきたいと思います。



〇今月のねらい

- ・保育者の仲立ちにより、様々な人と関わる。
- ・保育者と一緒に身の回りのことを自分でしようとする。

〇活動内容

- ・散歩（本園、本町公園、徳親公園、そよかぜ公園など）
- ・指先遊び・体操遊び など

～たくさんの方ができるようになりました～

この1年間でいろんなことが出来るようになった子どもたち。

身の回りのことを自分で行おうとする意欲がとてもあり、「～してね」と声を掛けると自分で行おうとする姿が見られています。「ここ持ってね」「足入れてね」など、まだまだ大人の援助や声掛けが必要ですが、出来たことを褒められるととても嬉しそうな笑顔が見られています。ご家庭でも、大人が少し待つ時間を作り、子どもたちの自分でやろうとする姿を見守っていただければと思います。

1年間、さまざまご協力を頂きありがとうございました。

子どもたちの成長を保護者の皆様と一緒に見守る事ができた事を担任一同、感謝いたします。

お知らせ

りす組に進級するにあたってのお知らせです。

- ・4月からコップを使用しますので、ご準備をお願いします。
- ・朝おやつ後と午睡明けの検温がなくなります。これからは必要に応じて検温をします。